



1. マーケット・レート

			8月9日	8月10日	8月13日	8月14日	8月15日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8010	3.8640	3.8840	3.8670	3.9060	+0.0390
	BRL/JPY	Spot	29.220	28.700	28.50	28.74	28.35	-0.39
	EUR/USD	Spot	1.1530	1.1413	1.1411	1.1344	1.1348	+0.0004
	USD/JPY	Spot	111.07	110.89	110.68	111.15	110.71	-0.44
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.833	6.989	6.982	6.901	6.925	+0.025
	Future	1Year(p.a.)	7.625	7.904	7.816	7.710	7.695	-0.015
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.611	3.731	3.810	3.750	3.774	+0.024
	USD	1Year(p.a.)	4.012	4.094	4.164	4.124	4.193	+0.069
株式	Bovespa指数	78,768.00	76,514.38	77,496.44	78,602.13	77,077.99	-1,524.14	
CDS	CDS Brazil 5y	225.26	237.01	251.93	238.63	240.92	+2.29	
商品	CRB指数	192.428	191.695	190.299	190.436	186.948	-3.49	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

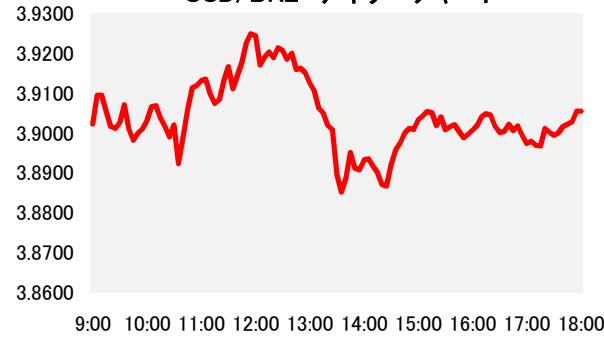
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.60%	0.51%	0.93%
経済活動(前月比)	3.30%	3.29%	-3.34%
経済活動(前年比)	1.80%	1.82%	-2.90%
(米) MBA住宅ローン申請指數	--	-2.0%	-3.0%
(米) ニューヨーク連銀製造業景気指數	20.0	25.6	22.6
(米) 小売売上高速報(前月比)	0.1%	0.5%	0.5%
(米) 鉱工業生産(前月比)	0.3%	0.1%	0.6%
(米) 設備稼働率	78.2%	78.1%	78.0%

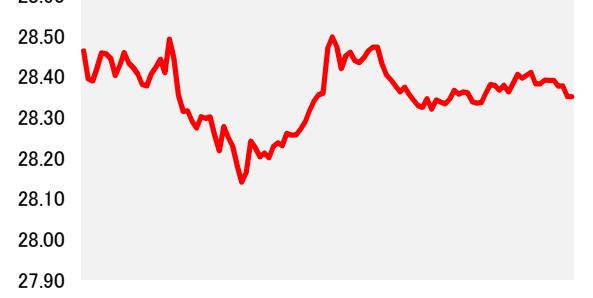
3. 要人コメント

ボルソナロ 社会自由党 (PSL) 大統領候補	インフレ率を、予想しやすく、低水準に保つことは我々の最優先順位の一つだ。
-------------------------------	--------------------------------------

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.8990で寄り付いた。トルコ不安を背景としたリスク回避の動きが継続する中、レアルは寄り付き直後に3.9台まで売りが先行し、正午過ぎに日中安値3.9260を付けた。その後、午後にかけて戻しの動きが見られたレアルは3.90近辺を揉み合う展開が続き、結局3.9060でクローズした。
- 大統領選の候補者登録が本日期限を迎える中で、収賄罪等で収監中のルラ元大統領(労働者党(PT))の支持者が首都ブラジリアで同氏の立候補の容認を求めるデモを実施した。
- 昨夜、トルコは米国からの輸入品に対する追加関税賦課を発表した。米国との関係を悪化させる報道であったが、その後政府がトルコリラ売りを阻止するために、スワップおよび類似取引の制限措置を強化したことによって、トルコリラは対ドルで続伸する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。